

ZAMBIA スタディツアー

W22-0152F 佐藤未来



- ◆日程：2012年8月2日～8月15日(13日間/現地滞在10日間)
- ◆行先：ザンビア共和国
- ◆費用：現地活動費3万8千円+航空券18万円+α(お土産代等)
- ◆為替：1\$=5,000ZMK(ザンビアクワチャ)
- ◆物価：コーラ500ml=K3,000←60円くらい  
           じゃがいも6個=K5,000←100円くらい

<スケジュール>

日程	行動内容	宿泊先
8/2	成田空港→香港空港	機内
8/3	香港空港→アジスアベバ空港→ルサカ空港到着	ルサカ市内
8/4	バスでルサカ→ンドラへ移動(約6時間) Ndola YMCA 見学	ンドラ市内
8/5	みんなはカゴンガ村へ、わたしは病院へ	ンドラ市内
8/6	バスでンドラ→ルサカへ移動 日立建機(唯一の日系企業)見学	ルサカ市内
8/7	NGO AMDA の事業見学、同行	ルサカ市内
8/8	True Vine Community School にて日本文化紹介、交流会 バスでルサカ→マザブカへ移動(約2時間)	マザブカ市内
8/9	Kaonga Basic School にて日本文化紹介、交流会	マザブカ市内
8/10	Kaleya Community School にて日本文化紹介、交流会 NGO World Vision Zambia のプロジェクト見学	マザブカ市内
8/11	Nakambala Market にてはじめてのおつかい ホームステイ先へ	ホームステイ
8/12	ホームステイ先出発 Chaminuka Lodge に到着、野生のキリンとご対面	Chaminuka Lodge (1泊¥15,000くらい)
8/13	中華料理屋にて現地報告会 ルサカ空港出発→アジスアベバ空港	機内
8/14	アジスアベバ空港→香港空港	機内
8/15	6時成田空港着	

<感想>

今回は 2 回目のアフリカ大陸だった。目的は「日本人として何ができるかを探しに行く」というものだった。行ってみて、様々な感情を抱いたが、なんとなく答えは見つかった。ザンビア人は「生きるために生きている」と感じた。家電やその他いろいろなものの発展により、生きるために生きる時間が短時間で済むようになった日本は、ノイズで溢れかえっていて、本当に大切なものが何かわかりにくくなっている。ザンビアに行って、本当に大切なものは人とのつながりだと思った。

印象に残った出来事 Best3 は、1.丘の上から見た朝日(左上の写真)、2.ゴスペルを聴いたこと、3.チキンを絞めて美味しくいただいたこと。

伝えたいことは、日本が世界地図に載っていないってことと、アジスアベバはめちゃめちゃ寒いということ。

